

施策評価調書(23年度実績)

施策コード III-3-(2)

政策体系	施策名	「新しい形の公共」を担う多様な主体との協働の推進	所管部局名	生活環境部		
	政策名	多様な県民活動の推進	関係部局名	生活環境部		
				長期総合計画頁	133	

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②
取組項目	行政、NPO、企業などの協働の推進	協働推進のための体制の整備・充実

【Ⅱ. 目標指標】

	指 標	関連する 取組No.	基準値		23年度			24年度	27年度	目標達成度(%)						
			年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値	目標値	25	50	75	100	125		
i	NPOへの事業委託件数(件/年)	①	H16	49	105	90	85.7%	108	120							
ii	提案公募型事業の件数(件/年)	①	H16	5	46	42	91.3%	47	50							
iii	NPO及び企業から情報交換会等へ参加した人数(人/年)	②	H22	504	600	638	106.3%	700	1,000							

【Ⅲ. 指標による評価】

評価		理 由 等	平均評価
i	達成不十分	県及びNPO双方の協働に関する認識や相互理解は一定程度進んだものの、さらに協働を推進するという課題意識が不足していたことなどから、目標値を達成できなかった。今後は、協働推進庁内連絡会議などを通じ庁内連携を図るほか、NPOの関係者や情報と接する機会を増やすなど、協働に関する啓発を強化する。	概ね達成
ii	概ね達成	NPOの企画提案能力や問題解決能力に対する県職員の認識と期待が十分でなかったことなどから、目標値を達成できなかった。今後は、おおいたボランティア・NPOセンターの運営相談やアドバイザー派遣等を通じNPOの能力や信頼のさらなる向上を目指すとともに、おんぼや庁内掲示板の活用等でNPO情報を積極的に提供したい。	
iii	達成	「NPO等活動活性化支援事業(新しい公共支援事業)・NPO等と企業との協働マッチング面談会」等の実施により、企業からの参加者の増加につながった。	

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組No.	評価
①	・大分県におけるNPOとの協働指針「心の通いあう地域づくりのための協働指針」の改定作業に係る検討や議論を9ヵ月間にわたり庁内外の関係会議で実施した結果、協働の理解がより深まった。
②	・新規事業「NPO等活動活性化支援事業」の実施により、事業受託NPO等の事業運営力が向上した。

【V. 施策を構成する主要事業の評価】

取組No.	事業名	事務事業評価		事業コスト (千円)
		総合評価	掲載頁	
①	1 NPO連携推進事業	見直し(24年度)事業内容の拡充	83	9,592
	2 福祉ボランティア活動活性化事業	見直し(24年度)効率化の推進	—	17,122

【VI. 主な取り組みの進捗状況・今後の課題】

進捗状況	取組No.「①行政、NPO、企業などの協働の推進」について、やや遅れている。	
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・指標「NPOへの事業委託件数」の維持 ・指標「提案公募型事業の件数」の維持 ・「NPO及び企業から情報交換会等へ参加した人数」の増加 	

【VII. 施策に対する意見・提言】

<p>○第1回大分県協働推進会議(H23.6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業応募の際の申請書の書き方などの研修を県で行えば、より質の高いよい事業が実施できるのではないか。 ・NPOが活動するためには、県民の中に十分な理解を広めていかなければならない。そこで情報発信、情報開示が必要となってくる。 	
---	--

【VIII. 今後の施策展開について】

今後の方向性	施策展開の具体的内容
現状維持	<ul style="list-style-type: none"> ・協働推進庁内連絡会議の開催回数や開催方法、職員向け関係研修の見直しを行い、協働についての職員の意識や理解を深めていく。 ・NPO等と企業の連携が深まるよう、情報交換会など交流の機会を増やしていく。